

科目名 単位・時間	基礎看護学 (10単位 300時間)		対象者	25期生	
担当講師名	第二看護学科 専任教員(臨床経験有) 非常勤講師 看護師		年次・時期	1年次	
概要	<p>基礎看護学は、基礎分野・専門基礎分野の学習をふまえ、専門分野Ⅱや統合分野の土台となる科目です。看護はあらゆる場であらゆる年代の人を対象とし、対象がどのような健康状態であっても独自にまたは他と協働して行われるケアの総体であり、人と人との関係の中で営まれます。</p> <p>看護学概論は、これから看護学を学ぶ者にとって中核となる看護の本質について学び、看護の基本概念や看護の対象である人間の理解、看護倫理を通して、総合的に「看護とは」何かを学びます。担当は、病院での臨床経験と多様な教育経験を持つ学科長が行います。</p> <p>その他、看護の基盤となる内容を精選し以下のような履修内容を計画しています。基本技術Ⅰ・基本技術Ⅱ・生活援助技術・臨床看護総論は、当校の専任教員が分担して担当します。専任教員は全員5年以上の臨床経験を有し、看護実践力・教育実践力を維持向上するために必要な研修に参加しています。</p> <p>看護の研究的視点では看護における研究の意義と必要性を理解し看護研究の基礎を学びます。講義は、東京医科歯科大学大学院で自ら研究活動に取り組んでいる講師が担当します。</p>				
科目 構 成	科目名	基礎看護学概論	基本技術Ⅰ	基本技術Ⅱ	
	単位時間	1単位 30時間	1単位 30時間	1単位 30時間	
	学習範囲	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の概念 2. 看護の提供者 3. 看護の本質と看護理論 4. 看護の対象と健康 5. 看護における倫理 6. 社会と看護 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術の概念 2. 看護記録 3. 看護場面におけるコミュニケーション技法 4. 安全管理の技術 5. 感染防止の技術 6. フィジカルアセスメント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護過程とは 2. 看護の展開技術 	
	科目名	生活援助技術	臨床看護総論	看護の研究的視点	
	単位時間	3単位 75時間	1単位 30時間	1単位 15時間	
	学習範囲	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境を整える技術 2. 活動・休息の援助技術 3. 排泄の援助技術 4. 食事の援助技術 5. 清潔・衣生活の援助技術 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経過別看護 2. 呼吸・循環を整える技術 3. 診察・検査・処置の介助技術 4. 与薬の技術 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護研究の意義と目的 2. 看護研究の方法 3. 文献検索の実際 	
	科目名	基礎看護学実習			
	単位時間	2単位 90時間			
	概要	<p>基礎看護学実習は、2年次に行われる各領域(精神・成人・老年・母性・小児・在宅・統合)の臨地実習の基盤となる実習です。この実習では、健康障害のある対象を理解し、対象の願いを捉え、状態や状況に応じた看護を学びます。</p> <p>患者の健康障害や治療、入院環境などが身体面・心理面に及ぼす影響を考え、生活がどのように変化したのか五感を働かせて捉え、さらに患者の願いを捉えながら、その人の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養います。実習中は、人と人との交流と一日一日の関わりをとおして、看護の喜びや自己の成長の喜びを体験する機会となります。</p> <p>実習は、当校専任教員が指導にあたります。実習施設は、公益財団法人柏市医療公社柏市立柏病院と医療法人社団協友会柏厚生総合病院の2か所であり、それぞれの臨床指導者およびスタッフが専任教員と連携を図りながら指導にあたります。</p>			